



活力社会支援研究セミナー「長寿をめざした食」を開催します

1 概要

わが国では、厚生労働省が「健康日本21」の取組の一環として、「健やか生活習慣国民運動」を展開し、生活習慣病の予防に取り組んでいます。特に最近では、糖尿病などによる腎臓病が増え、透析患者も急増していますが、慢性腎臓病はまだ社会的認知度が低く、潜在的患者が多いものと推測されます。

今回のセミナーは、長寿をめざして健やかな食生活を送っていただくため、腎臓病の予防や実技も交えたお口のケアについて紹介します。

2 主催

県立広島大学 保健福祉学部

3 日時

平成26年2月8日(土) 14時～17時

4 場所

サテライトキャンパスひろしま 大講義室(広島県民文化センター5階)
(広島市中区大手町一丁目5-3)

5 内容

第1部 特別講演『しのびよる慢性腎臓病とその対策』

講師 松尾 晃樹 (医療法人杏仁会 松尾内科病院 副院長)

座長 今泉 敏 (県立広島大学 保健福祉学部 学部長・教授)

「腎臓病療養者への配食サービスシステムの研究紹介」

講師 水馬 朋子 (県立広島大学 保健福祉学部 准教授)

第2部 体験講座『元気に噛んで、飲み込むために』

「飲み込む力を維持するために -^{えんげ}嚥下体操を体験しましょう-」

講師 細川 淳嗣 (県立広島大学 保健福祉学部 講師)

「噛む力を維持するために -^{そしゃく}咀嚼力を測りましょう-」

講師 佐藤 公子 (県立広島大学 保健福祉学部 准教授)

6 その他

- ・参加費無料。
- ・自由参加ですが、資料準備の都合上、参加申込書により、平成26年2月5日(水)までにE-mail又はFAXで、事前の申込みをしてください。

【申込先】 E-mail : mizuma@pu-hiroshima.ac.jp FAX : 0848-60-1134

「長寿と活力を生み出す地域社会と大学の連携に関する研究」
平成25年度県立広島大学保健福祉学部学長プロジェクト 活力社会支援研究セミナー

長寿をめざした食

日時：平成26年 2月8日（土）14:00～17:00

場所：サテライトキャンパスひろしま 大講義室
（広島県民文化センター 5階）

〒730-0051 広島市中区大手町1丁目5-3

第1部 特別講演『しのびよる慢性腎臓病 とその対策』

講師 松尾 晃樹（医療法人杏仁会 松尾内科病院 副院長）

座長 今泉 敏（県立広島大学 保健福祉学部 学部長・教授）

「腎臓病療養者への配食サービスシステムの研究紹介」

講師 水馬 朋子（県立広島大学 保健福祉学部 准教授）

第2部 体験講座『元気に噛んで、飲み込むために』

「飲み込む力を維持するために 一嚥下体操を体験しましょう」

講師 細川 淳嗣（県立広島大学 保健福祉学部 講師）

「噛む力を維持するために 一咀嚼力を測りましょう」

講師 佐藤 公子（県立広島大学 保健福祉学部 准教授）

参加方法

参加費：無料 自由参加

※資料準備の都合上、できるだけ平成26年2月5日（水）までに事前申し込みをいただくと幸いです。別紙の参加申込書に必要事項を記入して、E-mailまたはファックスでお送りください。



<交通案内>

JR広島駅から

市内電車

・広島港行「本通」下車、徒歩約5分

・西広島行、江波行、宮島行「紙屋町西」下車、徒歩約3分

お問い合わせ先

〒723-0053 三原市学園町1-1
県立広島大学 保健福祉学部
TEL0848-60-1272（担当 水馬）
FAX 0848-60-1134
mizuma@pu-hiroshima.ac.jp

